

平成28年度 後期 学校評価「保護者アンケート」(ご意見をもとに)

今回は、14件のご意見・ご感想をいただきました。お寄せいただいた内容を類別し、紹介及び回答させていただきます。なお、原文を一部省略・修正したところもあります。ご了解ください。

【ご意見等】

○平井小で良かった。

- ・ 平井小全体、明るく元気でのびのびとして、平井小に行くといつもほっとします。このまま変わらない校風であることを願います。
- ・ いつもお世話になります。冬休みが早く終わらないかと言うぐらい学校行くことを楽しんでいるようです。先生や地域の皆様のご指導、いつも感謝しています。ありがとうございます。
- ・ いつもよく対応していただき、感謝しております。

今後も「笑顔まんかい」平井小をめざし、職員一丸となって教育活動を進めてまいります。引き続き、保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。いつもありがとうございます。

●あいさつをきちんとしてほしい。また、止まってくれた車にお礼をする児童が少ない。

- ・ あいさつがなっていないと思います。地域の子どもも会っても知らないふり・・・こちらがするとする子どもも、しない子どもも・・・気持ち良いあいさつをしてもらいたいです。
- ・ 地域の子どもたちですが、横断歩道を渡った後、止まってくれた車にお礼を言っている子どもたちがとても少ないです。

あいさつは人間関係をよくする上で、また、社会生活を営む上でとても重要だと考えます。従って、学校でもあいさつのよさについて、また、道路横断の際、止まってくれた車等に礼をすることについて、繰り返し指導しております。ただ、地域での様子は厳しい声も聞きます。最近の様子はいかがでしょうか。2月の学校便りでもお知らせしましたが、気持ちの良いあいさつのできる児童も多くなってきました。ご家庭、地域でもあいさつの励行についてよろしくお願いします。

●いじめの対応について具体的に教えてほしい。

- ・ 「13 いじめのない学校づくり」について、どのようなことに、誰が、どういう風に取り組んでいるのか全く分からない。親は、「子どもがいじめしていないか、また、いじめられていないか」がとても気になります。例えとしてでもいいので、このような事例があった場合に、解決に向けてこのように取り組み、また再発防止について、このように対策をします等、示していただきたい。

本校ではいじめのない学校づくりに力を入れています。いじめに気付き、いじめを許さない心と行動を育むための人権学習や人間関係づくりの活動(にこにこタイム等)を計画的に実施しております。また、いじめの早期発見・早期対応のために、アンケート調査(児童対象)や児童の情報交換会(学級等での児童の様子)、いじめ防止対策委員会等を定期的実施するとともに、いじめの防止のため「平井小いじめ防止基本方針」を策定(HPに掲載)し、対応を定めています。学校便りでも定期的にいじめの情報(認知件数や対応、家庭での子どものサイン発見チェックリストの掲載等)をお知らせしております。いじめ防止には早期発見が重要です。お子様の様子でお気付きやお悩み等ありましたら、学校までお知らせください。相談窓口は、教頭ですが、職員誰でも構いません。

●子どもの遊びや友だちとの関わりについて学ぶ機会を設けてほしい。

- ・ 学校から帰って、友だちと遊ぼうとすると、友だちはゲーム機を持ち寄ってゲームをします。我が子はゲーム機を持っていないので、輪に入らないこともしばしばです。せっかく子どもが集まっているので、体を動かして遊んだりしてほしいです。ゲームで遊ぶ際の友だちとの関わり方について、子どもが考えたり、話し合ったりする機会をつくっていただけると嬉しいです。

児童の遊びは多様化しています。ゲーム機の功罪は、仲間づくり(一人で満足)や刺激的な内容(人の生死が軽く扱われる)等の点からよく話題になります。生活習慣の乱れや視力の低下も危惧されます。そこで重要となるのがルールづくりとそのルールを守ることと考えます。学校でも楽しい遊び方(仲間づくり)や情報モラルの点から、道徳や学級活動等で学習を進めているところです。児童は、学校で、学年関係なく、時間いっぱいよく遊んでいます。遊びを通して学ぶところも多いようです。

●学校行事等の予定を早く知らせてほしい。

- ・ 学校行事の予定など何でも先に先に教えてください。内容についても、学習発表会については、バザーのお知らせが先で、何のことが分からず、困りました。

学校行事等の日程については、地域への公開の場であるとともに、教育効果を高める点から、学級通信や学校便り、お知らせ文書、HP等で早めにご連絡するようにします。また、年度初めの4月に年間行事計画を配布する予定です。行事等のお気付きやお尋ね等ありましたら、学校までご連絡ください。

●部活動についてお願いしたい。

- ・ 部活の予定表は、月末に出してほしいです。
- ・ 平成30年度から部活がなくなりますが、子どもがスポーツをする機会が減ってしまうので、部活に代わる何かがあれば助かります。
- ・ 部活について、子どもたちが頑張っているのので、平成29年度は県登録をして、試合に出してやりたいです。そのためには、保護者の協力も必要ですが、やはり一番は、学校の方で先生の確保など、協力をしていただきたく思います。



部活動の予定表は早めに出していきます。平成31年度(2019年度)から小学校運動部活動は社会体育に移行となり、学校が行う部活動はなくなります。先日文書でお知らせしましたが、平成29年度については、本年度と同じ活動内容で部活動を行うことにしております。指導者については、学校の部活動という点から、これまで通り教職員を中心に考えておりますが、部活動にご協力いただける方や指導者の情報等も求めているところです。なお、県登録等については、送迎、登録料、資格も関係しますので、これまで通り、年度はじめに、各部活動で、保護者の皆様のご意見をもとに考えていきます。

●PTA活動について、また、夏休みのプール開放について考えてほしい。

- ・ 夏休みのプールの開放の中止をお願いしたいです。PTAの仕事を減らしてほしいです。PTA活動のために仕事を調整することによって、結局は家族の時間をつぶさなくてはならなくなります。

夏休みのプール開放については、PTA主催で行われています。今年度は、プール開放についてのアンケート(PTA執行部から全保護者対象に実施)の結果をもとに実施されました。PTA会長にもこのご意見をお知らせしたところです。

※その他

- ・ ゆとり世代の子どもたちで土曜日もお休みの週休2日制。何かの行事が土曜日に入れば代休で、平日に休みが入りますが、全然代休しなくてもいいと思います。(働いている親御さんは、週に2回もお休み。なかなかとれないと思います。)

現在、土日に運動会や平井フェスタなどの学校行事等を実施する場合は、その振り替えの休みをとっています。本校では、平成29年度もその方向で考えております。なお、荒尾市教育委員会では平成30年度を視野に、地域学習の充実と授業時間の確保を目的に「土曜授業」の導入(土曜日に学校で授業をするが、その振り替えの休みはない)を考えています。(過日文書を配布したところです)

- ・ 1月に旗当番だったので、子どもたちの登校を見守りました。自分の子が通るときに手を出してタッチしたんです。保育園に通っている時から先生達とハイタッチしてたし、私が仕事に行くときもするようになって・・・。低学年の子は喜ぶのではないかなと思いました。

登下校等の際は、多くの保護者の皆様にご協力いただき、いつもありがとうございます。あいさつや安全な歩行や横断の仕方等、保護者の皆様からのお声かけは、児童にとって大きな励みになります。今後ともよろしくお願いいたします。

- ・ 夏休み、冬休みなどの休みにテキスト、夏休みの友など答えを一緒に配るのをやめてほしいです。理由としては、答えそのものを写しているのだから、プリントや宿題を与えても、はっきり言って無駄だと思います。答えを配るのは親だけにしてほしいです。授業参観の時などに、親に答えあわせをさせる理由も分かりません。私たちの時代は必ず先生が答えあわせをしてから返してありました。どれくらいの人数が答えを見ずにしているのでしょうか？

教師が出した課題については、教師がその解答状況や進み具合を丁寧に確認し、指導に生かしています。その際、児童が問題を解き、自分で答え合わせをし、間違いを正しくすることを求めることもあります。自分で学習する態度と学習の仕方を学ぶことにつながるためです。その状況を教師が確認することは言うまでもありません。特に、長期休業中は、問題を解いても解答がないと間違いがそのままとなり、自分の間違いに気付かないまま学校を離れての学習となってしまいます。その点から解答をお配りすることがあります。お子様の学習の様子をご家庭でも話題にいただければ幸いです。解答を保護者が預かり、答え合わせをお子様と一緒にさせていただきますと、学習内容の定着状況の確認や励ましにつながることも多いと思います。お子様の学習の状況はそれぞれ異なりますので、お気付きやお困りの点等ありましたら、学校まで遠慮なくお知らせください。